

さんとのだい

昭和 41（1966）年には国指定史跡として保護され、調査・研究が今も継続して市民ボランティアの皆さまとともに行われています。

利用案内

開館時間 4月～9月 9:00～17:00

10月～3月 9:00～16:00

休館日 月曜（祝日の場合翌日）

年末年始 (12/28 ~ 1/4)

入館料 無料

駐 車 場 乗用車5台 ※大型バスは進入できません。

交通案内 ●市営地下鉄「蒔田」駅南口（2・3番出口）から徒歩 25 分

●市営地下鉄「弘明寺」駅南口（1番出口）から徒歩25分

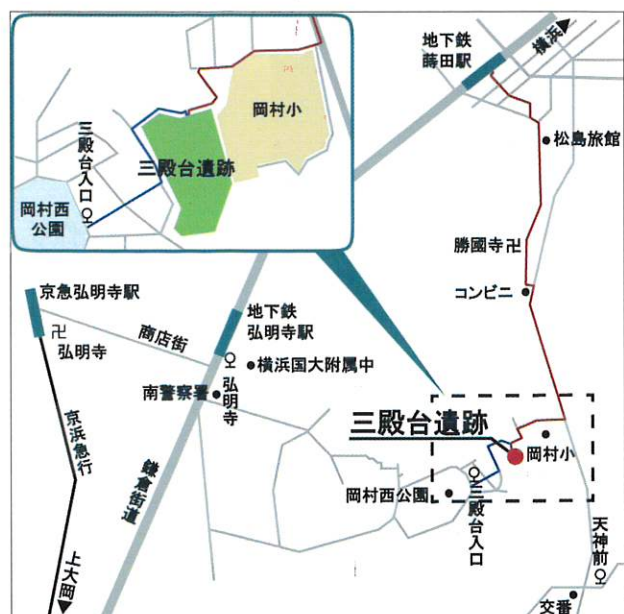
●「弘明寺」から市営バス 219 系統（岡村西公園経由）

「三殿台入口」下車、徒歩5分

235-0021

横浜市磯子区岡村 4-11-22

電話：045-761-4571、FAX：045-761-4603



2026 年 3 月までに開催予定のイベント

小学生に
おススメ

2026
1/18 (日)
10:30-12:00

冬の「弓矢うち大会」

当館公式 facebook

うさぎ・鹿・鳥などの的を狙って矢をうち、的の難易度と距離で点数を競う競技です。自分の点数や他の参加者の得点、弓矢の残り回数を考えて、作戦を立てながら大会に参加しよう！

小学生以上20名、当日先着順



鹿を狙っている様子



弓矢大会の表彰式の様子

2025
12/13 (土)
日没 -17:30

「夜景」を見る会

当館公式 X

夕日に染まる富士や丹沢の山並み、横浜の夜景を見に来ませんか。三殿台遺跡内をライトアップしてお待ちしています。

どなたでも楽しめます



根岸石油コンビナートエリア



夕焼けに浮かぶ弥生時代住居

2026
3/14 (土) 15 (日)
日没前後

「ダイヤモンド富士」を見る会

横浜の小高い丘の上に立地する三殿台遺跡の眺めは抜群です。

西に富士や丹沢山系が望めます。三殿台遺跡で自然が織り成す絶景ダイヤモンド富士をご覧ください。

当館公式
Instagram

どなたでも楽しめます



ダイヤモンド富士 2025.3.14 撮影



残雪の富士 2025.5.3 撮影

いつでも体験できるイベント

・弓矢うち

いつでも弓矢うちができるよう弓と矢、的を用意しています。弓矢うち大会で上位入賞を目指したくさん練習に来てください。



弓矢うちをする近隣の小学生

・火起こし

「まいぎり」を使って自分の力だけで火起こしに挑戦しよう。

時間 9:30 ~ 11:30
13:00 ~ 閉館1時間前
金額 300 円
対象 小学生以上



「まいぎり」で火起こししている様子

かんとうい ・貫頭衣試着体験

弥生時代の衣服の貫頭衣を着て記念撮影はいかがですか。試着したい方はスタッフにお声がけください。



三殿台貫頭衣

・勾玉作り

原始・古代の装身具「勾玉」をかつ石を削って作ろう。

時間 9:30 ~ 11:30
13:30 ~ 15:30
金額 1 人 700 円
対象 小学生以上
第 2・4 日曜開催、要予約 (5 ~ 10 人)

・三殿台クイズ

目指せ三殿台博士！
遺跡や展示室をじっくり見学すれば全問正解出来るよ。
全問正解してプレゼントを GET しよう。



Ver.1



Ver.2



完成した勾玉

・弓矢うち・火起こし、勾玉作りは荒天の場合、イベント開催時は実施しません。

・低学年の方が火起こし、勾玉作りに参加する場合、保護者が一緒に参加願います。

学校向けのご案内

・小・中学校の歴史学習

三殿台遺跡から出土した土器・石器や住居跡・貝塚の地層標本などは、小・中学校の歴史学習においても大変興味の引く素材として多くの学校に利用されています。

学校見学では遺跡・出土品の見学だけではなく、様々な体験をとおて「みて、さわる」学習の場を提供しています。眺望の良い立地は、まち歩き探検や地形の学習など、様々な学習をサポートすることも可能です。



弥生時代住居の解説風景



実物の土器片・石器に触れる様子

・中学校の職場体験

三殿台遺跡では、年間を通して中学校の職場体験を受け入れています。まいぎりをつかった火起こし体験や遺物の整理作業など当遺跡ならではの業務を体験し、博物館の仕事の一端に触れてもらうプログラムを提供しています。



貝類の選別を行う様子

施設案内

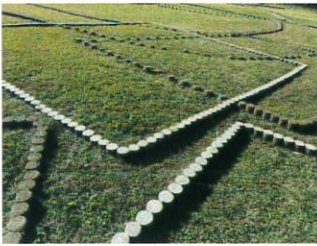
●屋外施設

・保護棟

遺跡中央の建物内には、竪穴住居跡が発掘当時のまま展示されています。いずれも弥生時代の竪穴住居です。



保護棟の内部



表示杭

・復元住居

縄文・弥生・古墳の各時代の復元した竪穴住居があります。これらは実際に発掘された竪穴住居をモデルに復元されており、住居の中に入って見学できます。

・住居跡表示杭

住居跡の輪郭を時代ごとに色わけした杭で示してあります。縄文時代は赤、弥生時代は茶色、古墳時代は白で表示しています。

●展示棟

・縄文時代の出土品

石鏃(石製の矢の先端)や釣針・モリ、打製石斧など狩猟採集生活に必要な道具がみられます。



・弥生時代の出土品

石包丁などの道具や、炭化米・籾圧痕のある土器など稲作が始まっていることがわかります。また金属器が使われ始めます。



・古墳時代の出土品

道具の素材として金属がさらに普及します。こしきや須恵器・かまどなど、新たな技術や知識が伝わってきます。



・北側貝塚の標本

三殿台遺跡の北側に隣接する縄文時代中期の貝塚の地層をはぎ取ったものです。貝殻・土器片・石・土はすべて本物です。土の色の違いなども観察しましょう。



左上から
縄文時代土器、骨角器
弥生時代土器、青銅製品
古墳時代土器(土師器/はじき)
須恵器(すえき)
北側貝塚出土の貝類標本

買えるのは
三殿台遺跡
だけ



■ オリジナル商品のご案内 価格は全て税込み

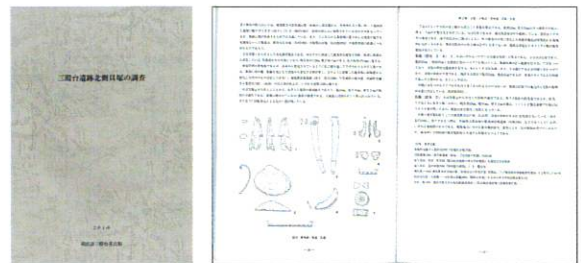
- ミニチュア土器 (1,200 円)
- 土器ペンダント (各 700 円)  Hand made

土器ペンダントとミニチュア土器は三殿台遺跡から出土した遺物をモデルにしたグッズです。粘土を材料に遺物整理ボランティアやスタッフがひとつひとつ手作りしたあとに当遺跡で年1回行う野焼きで焼成する大昔の製法で作っています。



●調査報告「三殿台遺跡北側貝塚の調査」1,000 円

北側貝塚より出土した遺物を分析・調査しています。図表・写真も多く、わかりやすい内容となっています。1,000 円(税込)とお求めやすい価格としました。ぜひお買い求めください。



A4 版本文 75 頁

●横浜市埋蔵文化財センター ブックレットシリーズ「横浜の遺跡」各 1,000 円

- vol.1「横浜市戸塚区 舞岡熊之堂の戦争遺跡」
- vol.2「横浜市金沢区 野島貝塚」
- vol.3「横浜市都筑区 北川谷遺跡群」

NEW

●缶バッジ (ピンク・青・緑・黄色) 各色 100 円

三殿台遺跡から出土した「壺」と「甕」が楽しそうにギターを演奏しているイラストの缶バッジです。

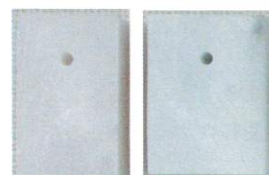


黄色は
残りわずか!

●勾玉作りセット

- ・青田石 600 円
- ・滑石 500 円

青田石…滑石より硬く、印鑑の材料にする石
滑石…ろう石とも呼ばれ、地面に文字が描けるほど柔らかい石



滑石はピンク(左)と白(右)が選べます。



ヒモは5色あります。

自分の好きな色の
石とヒモを選んで
自分だけの勾玉を
作ろう

■ お知らせ

●講師派遣について

地区センターなどで勾玉作り教室や学校での土器作り教室などに講師を派遣いたします。まずはお電話にてご相談ください。

横浜市三殿台考古館 045-761-4571

●展示解説について

土日・祝日は解説ボランティアによるガイドを随時受け付けています。解説をご希望の方はスタッフまでお声がけください。団体見学で解説を希望する場合は、電話で事前予約をお願いします。

横浜市三殿台考古館 045-761-4571

ご来館
プレゼント
引換券
コピー不可
切り取り無効
有効期限 2026.3.31

当館公式ホームページ・SNS はこちらから



ホームページ



X



Instagram



facebook